

## 水質検査結果について

対象年度：令和7年度

施設名：旧寺ノ沢ごみ埋立地

所在地：青森県上北郡野辺地町字寺ノ沢100番地1

放 流 水	水素イオン濃度(pH)	—	5.8以上8.6以下	8.1	7.9								
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	60以下	0.5未	0.7								
	化学的酸素要求量(CODMn)	mg/l	90以下	3.3	5.3								
	浮遊物質量(SS)	mg/l	60以下	1未	1.0								
	アルキル水銀化合物	mg/l	検出されないこと	不検出	—								
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l	0.005以下	0.0005未	—								
	カドミウム及びその化合物	mg/l	0.03以下	0.003未	—								
	鉛及びその化合物	mg/l	0.1以下	0.01未	—								
	有機磷化合物	mg/l	1以下	0.1未	—								
	六価クロム化合物	mg/l	0.5以下	0.02未	—								
	砒素及びその化合物	mg/l	0.1以下	0.01未	—								
	シアノ化合物	mg/l	1以下	0.1未	—								
	ポリ塩化ビフェニル	mg/l	0.003以下	0.0005未	—								
	トリクロロエチレン	mg/l	0.1以下	0.01未	—								
	テトラクロロエチレン	mg/l	0.1以下	0.01未	—								
	ジクロロメタン	mg/l	0.2以下	0.02未	—								
	四塩化炭素	mg/l	0.02以下	0.002未	—								
	1,2-ジクロロエタン	mg/l	0.04以下	0.004未	—								
	1,1-ジクロロエチレン	mg/l	1以下	0.02未	—								
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.4以下	0.04未	—								
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	3以下	0.1未	—								
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/l	0.06以下	0.006未	—								
	1,3-ジクロロプロパン	mg/l	0.02以下	0.002未	—								
	チウラム	mg/l	0.06以下	0.006未	—								
	シマジン	mg/l	0.03以下	0.003未	—								
	チオベンカルブ	mg/l	0.2以下	0.02未	—								
	ベンゼン	mg/l	0.1以下	0.01未	—								
	セレン及びその化合物	mg/l	0.1以下	0.01未	—								
	1,4-ジオキサン	mg/l	0.5以下	0.05未	—								
	ほう素及びその化合物	mg/l	50以下	1未	—								
	ふつ素及びその化合物	mg/l	15以下	0.8未	—								
	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l	200以下	0.6	—								
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鯖油類含有量)	mg/l	5以下	0.5未	—								
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	mg/l	30以下	0.5未	—								
	フェノール類含有量	mg/l	5以下	0.5未	—								
	銅含有量	mg/l	3以下	0.3未	—								
	亜鉛含有量	mg/l	2以下	0.2未	—								
	溶解性鉄含有量	mg/l	10以下	1未	—								
	溶解性マンガン含有量	mg/l	10以下	1未	—								
	クロム含有量	mg/l	2以下	0.2未	—								
	大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	日間平均3,000個以下	1未	—								
	窒素含有量	mg/l	120以下 (日間平均60以下)	0.8	0.8								
	燐含有量	mg/l	16以下 (日間平均8以下)	0.03未	—								
	ダイオキシン類	pg-TEQ/l	10以下	—	—								

※1 基準値は、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」、「ダイオキシン類特別措置法」及び「ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁(水底の底質の汚染を含む。)及び土壌の汚染に係る環境基準」による。

※2 「検出されないこと。」とは、「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」(昭和五十二年三月十四日総理府・厚生省令第一号)第三条の規定に基づき環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。